

2025年度上期実績

2025年11月14日

- 1 親会社株主純利益の通期予想を、1兆5,000億円に上方修正
 - ✓ 前年比+3,220億円、+27%の増益
 - ✓ 通期の東証ROEは10%に到達、28年度の目標水準を前倒しで達成見込み
- 2 業績予想の上方修正を踏まえ、株主還元を強化
 - ✓ 配当：一株あたり配当予想を136円⇒157円に引き上げ（配当性向40%）
 - ✓ 自己株取得：1,500億円の追加実施を決定（通期合計2,500億円）

通期業績予想 上方修正

期初予想：1兆3,000億円

1兆5,000億円

配当予想 引き上げ

前年比+35円・期初予想比+21円

157円/株

自己株取得

5月発表の1,000億円に加えて

1,500億円

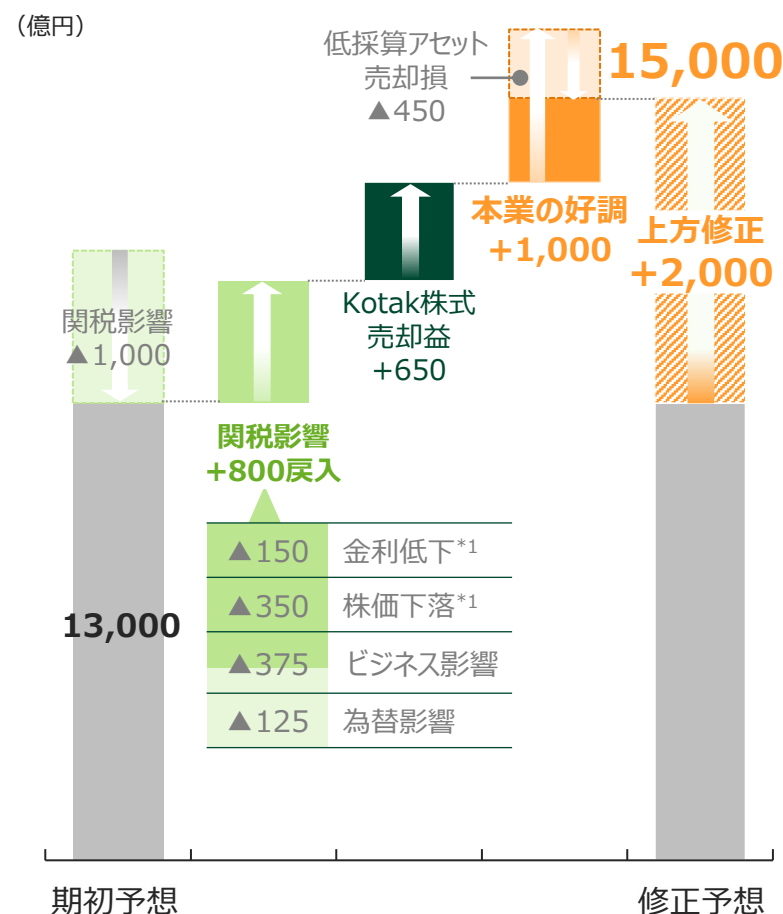
決算ハイライト ① 上期実績・通期業績予想

Plan for
Fulfilled Growth

親会社株主純利益の通期予想を15,000億円に上方修正 (+2,000億円)
達成すれば前年比+27%の増益

(億円)	25年度上期		25年度通期		
	実績	前年同期比	修正目標	期初目標比	前年比
連結粗利益	22,988	+2,535	-	-	-
営業経費	▲12,288	▲560	-	-	-
連結業務純益	11,481 修正前 進捗率 62%	+2,298	20,500	+2,000	+3,307
与信関係費用	▲902	▲63	▲3,000	-	△445
経常利益	12,781	+2,477	21,100	+3,100	+3,905
親会社株主純利益	9,335 72%	+2,083	15,000	+2,000	+3,220 +27%
東証ROE	12.5%	+2.7%	-	-	-

親会社株主純利益／上方修正内訳

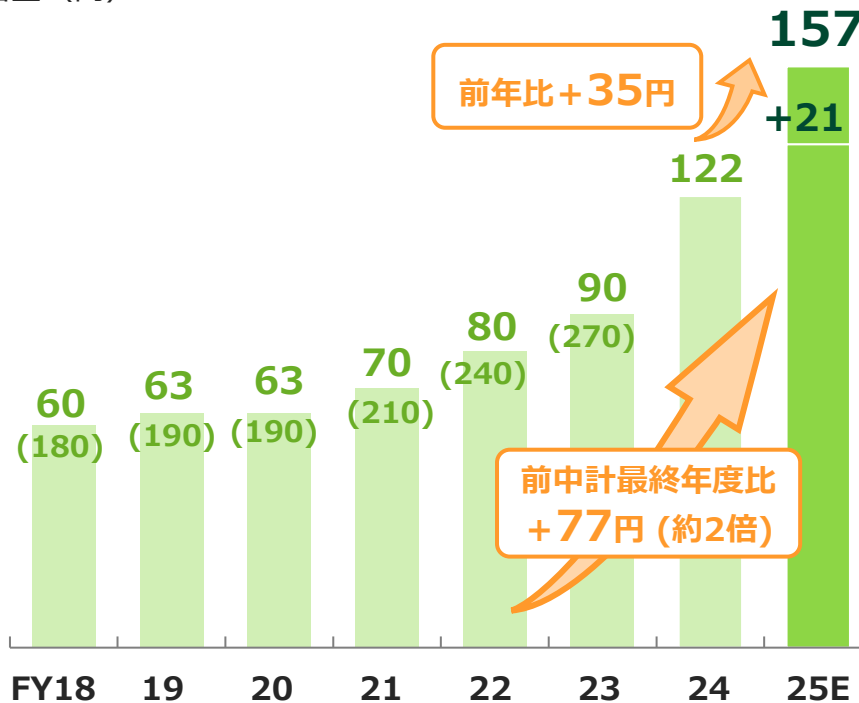


*1 前提を関税影響勘案前に見直し (10年金利:1.3%⇒1.5%、日経平均:37,000円⇒41,000円)

決算ハイライト ②株主還元

業績予想の上方修正により、配当性向40%にもとづき、1株あたり配当予想を157円に引上げ
自己株取得は、成長投資とのバランスも考慮し、追加で1,500億円を実施

■ 1株あたり配当金 (円) *1



自己株取得 (億円)	700	1,000	-	-	1,387	2,113	2,500	2,500
【参考】 総還元性向 (%)	44	51	51	41	58	59	61	56

株主還元の強化

配当

- ボトムライン利益の上方修正を踏まえ、1株あたり配当予想を136円⇒**157円**に引上げ (配当性向40%)
- 前年比**+35円**は過去最大の増配幅
前中計最終年度比では**約2倍の水準**

自己株取得

- 成長投資と株主還元のバランスや、業績・資本状況を考慮し、**1,500億円**の追加実施を決定 (25年度合計：**2,500億円**)

*1 2024年10月1日付で実施した株式分割 (3分割) を踏まえ、過去に遡り調整した金額 (小数点以下は四捨五入)
カッコ内は分割前の1株当たり配当金

	(億円)	25年度 上期	前年 同期比	25年度 修正目標
1	連結粗利益	22,988	+2,535	
2	営業経費 (経費率)	▲12,288 53.5%	▲560 △3.9%	
3	持分法投資損益	781	+323	
4	連結業務純益	11,481	+2,298 +25%	20,500
5	与信関係費用	▲902	▲63	▲3,000
6	株式等損益	2,463	▲479	
7	その他	▲261	+720	
8	経常利益	12,781	+2,477	21,100
9	特別損益	▲26	+4	
10	税コスト	▲3,374	▲398	
11	親会社株主純利益	9,335	+2,083 +28%	15,000
12	東証基準ROE	12.5%	+2.7%	
13	株主資本ROE	16.3%	+3.0%	

- **連結粗利益** (為替影響*1:▲200)
国内における預貸金収益の増加に加え、国内ホールセールビジネスの手数料収入増加、資産運用・決済ファイナンスビジネスの好調等により増益
- **営業経費** (為替影響*1:△110)
インフレ影響や売上連動費等により増加するも、トップラインの伸長により、経費率は大幅に改善
- **持分法投資損益** (為替影響*1:▲10)
SMBCACにおける保険金受領(130)に加え、ベトナム出資先の業績回復等により増益
- **与信関係費用**
SMBCで引当の戻入あるも、海外での増加により微増
- **株式等損益**
Kotak株式の売却益(940)を計上するも、政策保有株式の売却益減少(1,740、YoY▲1,050)および東亜銀行株式の売却に伴う損失計上(▲280)により減少
- **その他**
SMBCCFの過払債務に対する抜本的処理として、24年度に計上した利息返還損失引当金(▲990)の剥落により増加

*1 BC海外支店PL(取引日レート)・海外現法PL(期末日レート)等の為替変動影響

(参考) 主要グループ会社の業績

SMBC

	(億円)	25年度 上期	前年 同期比	25年度 修正目標
1 業務粗利益		13,770	+2,151	
2 うち資金利益		9,941	+1,306	
3 うち投資信託解約損益		399	▲180	
4 国内		5,451	+1,359	
5 海外		4,490	▲53	
6 うち役務取引等利益		2,723	+162	
7 国内		1,204	+68	
8 海外		1,519	+95	
9 うち特定取引利益+その他業務利益		1,086	+679	
10 うち国債等債券損益		103	+35	
11 経費		▲5,509	▲311	
12 業務純益		8,260	+1,840	13,800
13 与信関係費用		△574	△378	▲600
14 株式等損益		2,269	▲492	
15 その他臨時損益		906	+636	
16 当期純利益		9,200	+1,919	12,900

SMBC以外の主要グループ会社

(左：25年度上期実績、右：前年同期比)

(億円)	SMBC日興 ^{*1}		SMCC ^{*2}	
業務粗利益	2,695	▲66	4,271	+265
経費	▲2,222	▲34	▲3,056	▲321 (特殊要因除き) ^{*3}
業務純益	473	▲100	1,255	+24
当期純利益	742	+198	524	+612

(持分法適用)

	SMBC信託		SMDAM		SMFL ^{*4} 50%	
業務粗利益	367	+39	219	+11	1,909	+389
経費	▲225	▲17	▲164	▲4	▲887	▲236
業務純益	142	+23	56	+7	1,069	+123
当期純利益	112	+25	19	+2	653	+100

連結消去

- ✓ 大口の子会社配当：1,500億円（前年比+50億円）
- ✓ VP Bank 投資損失引当金の戻り：△900億円

*1 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsの利益を含む内部管理ベース *2 SMBCCFの計数を含む

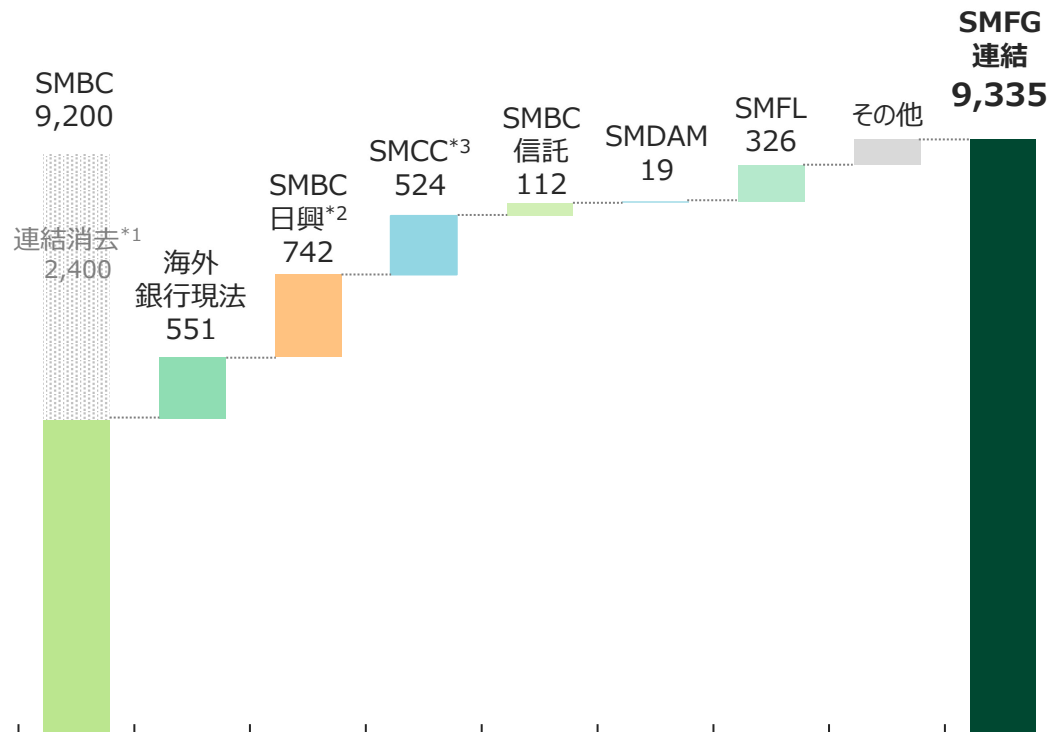
*3 過払債務の抜本的引当（24年度上期：▲880億円）、SMBCFSとの合併にかかる抱合せ株式消滅差益（同：+466億円）を除く

*4 内部管理ベース

(参考) 親会社株主純利益の内訳

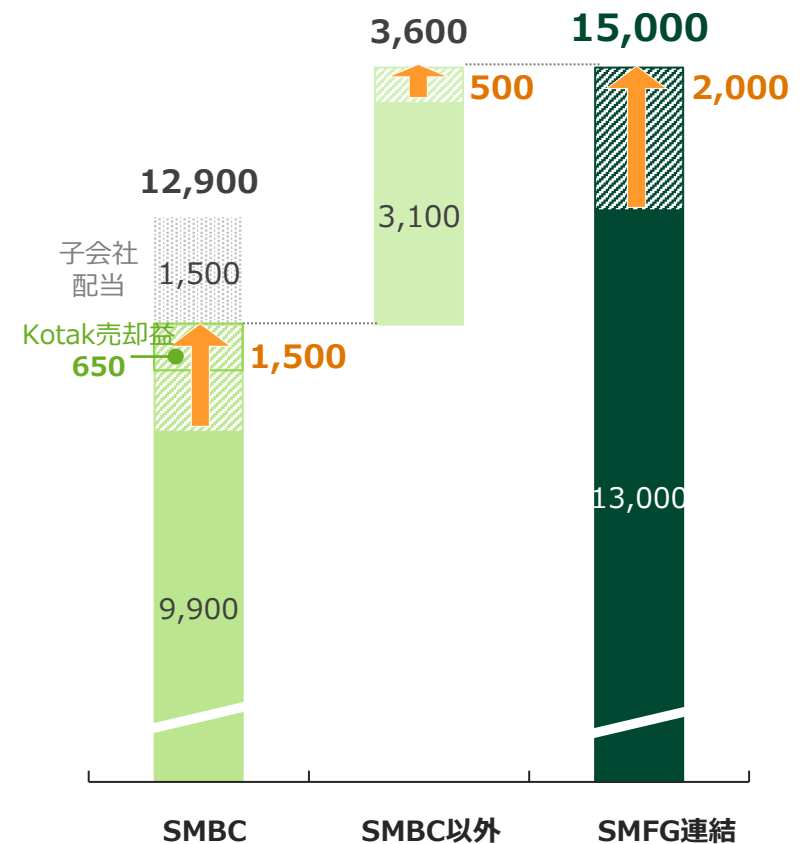
上期実績

(億円)



通期予想

(億円)



*1 大口の子会社配当：1,500億円、VP Bank 投資損失引当金の戻り：900億円

*2 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsの利益を含む内部管理ベース *3 SMBCCFの計数を含む

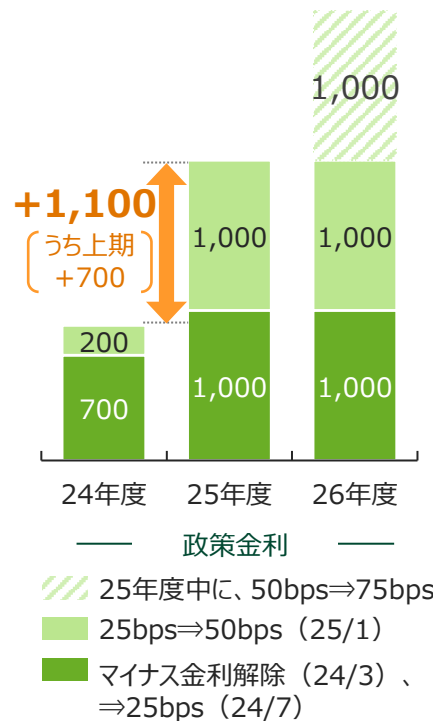
期初に想定していた長期金利低下による▲200億円の振れは発現せず、25年度は前年比+1,100億円
 今後は貸出金の残高・スプレッド増加や国債ポートフォリオの再構築等でさらなるアップサイドあり

政策金利+0.25%あたり +1,000億円/年

円貨B/S (25/9末) (兆円)

運用		調達	
貸出金	70	預金	130
市場連動	40	普通預金	85
固定金利	20	定期預金	25
プライム貸出等	10	当座貸金	20
市場性運用	60		
日銀当座預金	50		
短期国債	6		
中長期国債	4		
その他	10	その他	10
円投等		資本性調達 市場性調達等	

収益影響 (億円)



B/Sの構造変化によるアップサイド

貸出金

堅調な需要の
捕捉による**残高増加**

国債等

金利上昇を踏まえた
ポジション再構築
による**残高増加**

国内の活発なコーポレートアクションの捕捉により、SMBCを中心に資金利益・役務取引等利益はともに増益
Olive効果を主因に、SMCCにおけるクレジットカード関連の役務取引等利益は増益

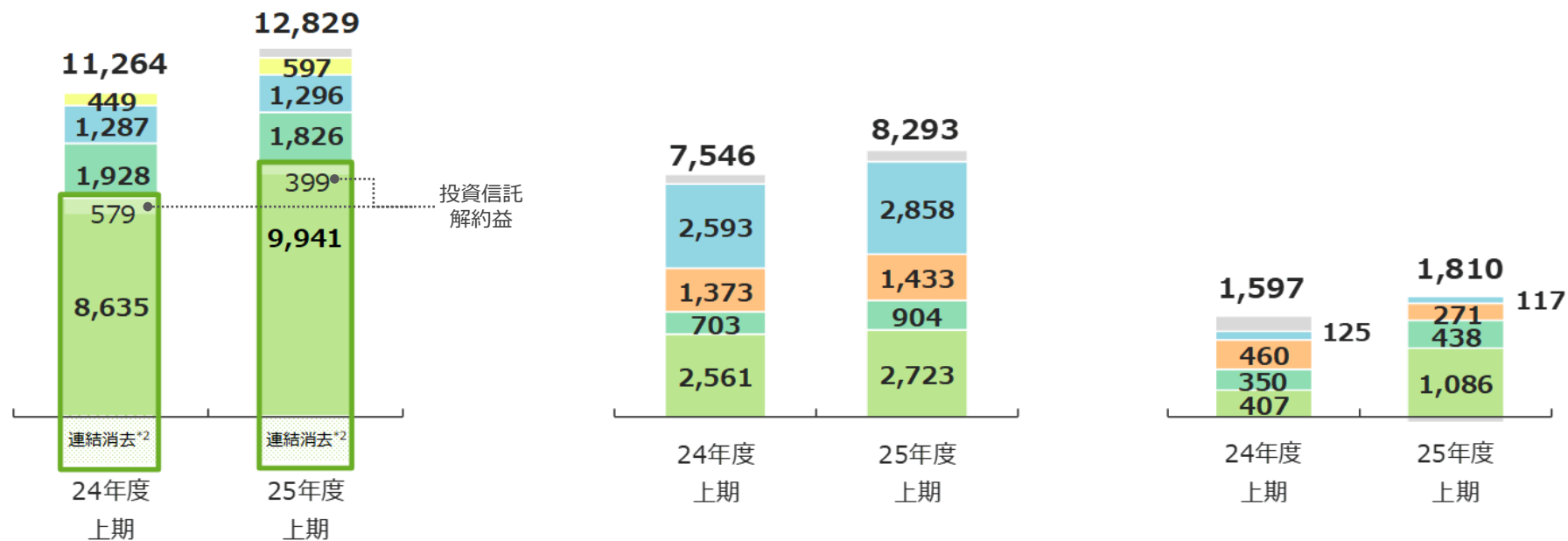
資金利益

役務取引等利益

特定取引+その他業務利益

■ SMBC ■ 海外銀行現法 ■ SMBC日興 ■ SMCC*1 ■ SMICC ■ その他

(億円)

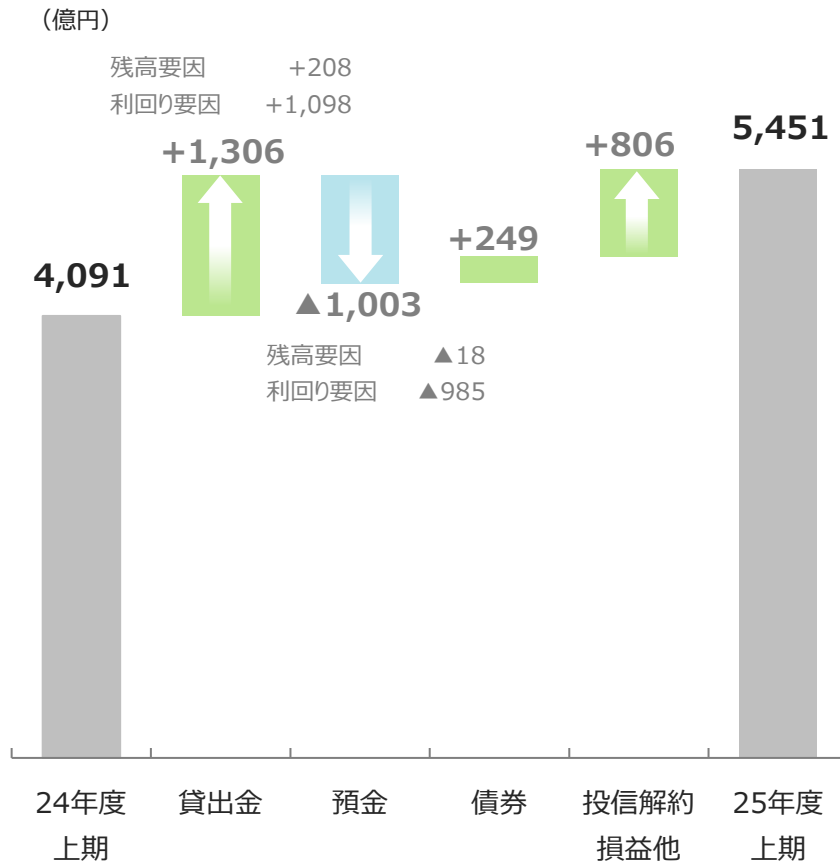


*1 SMBCCFの計数を含む *2 一過性の子会社配当 (24年度上期:1,450億円、25年度上期:1,500億円) を含む

(参考) 資金利益の増減要因 (BC単体)

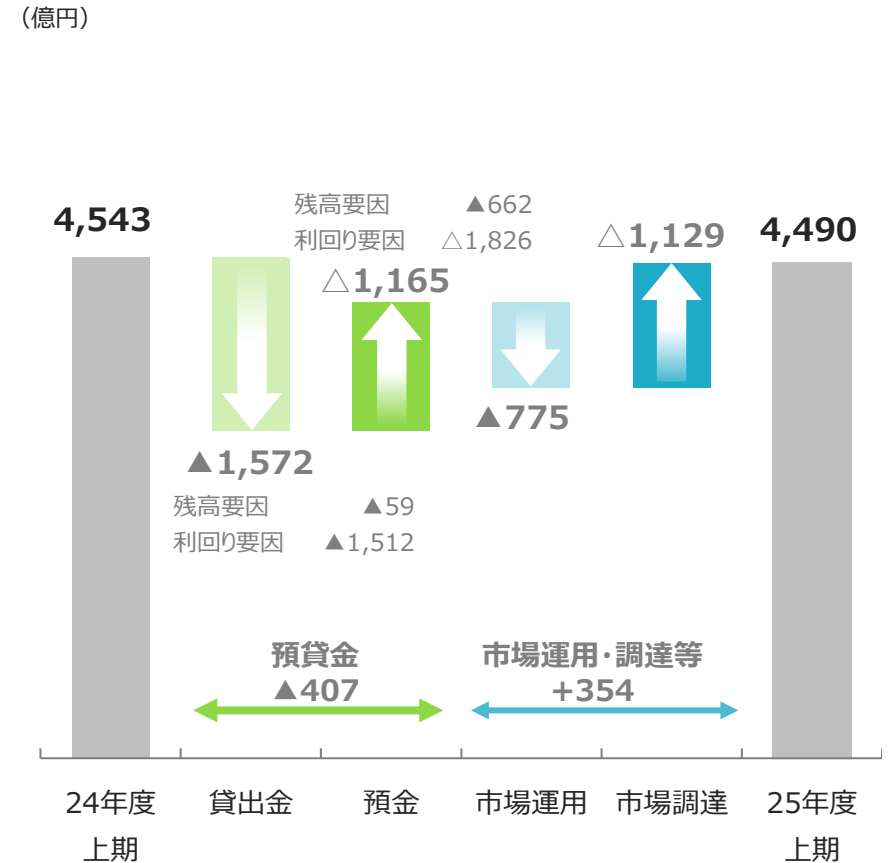
国内

- 市場金利上昇による預貸金利回り改善と貸出金の残高増加により、預貸金収益はプラス

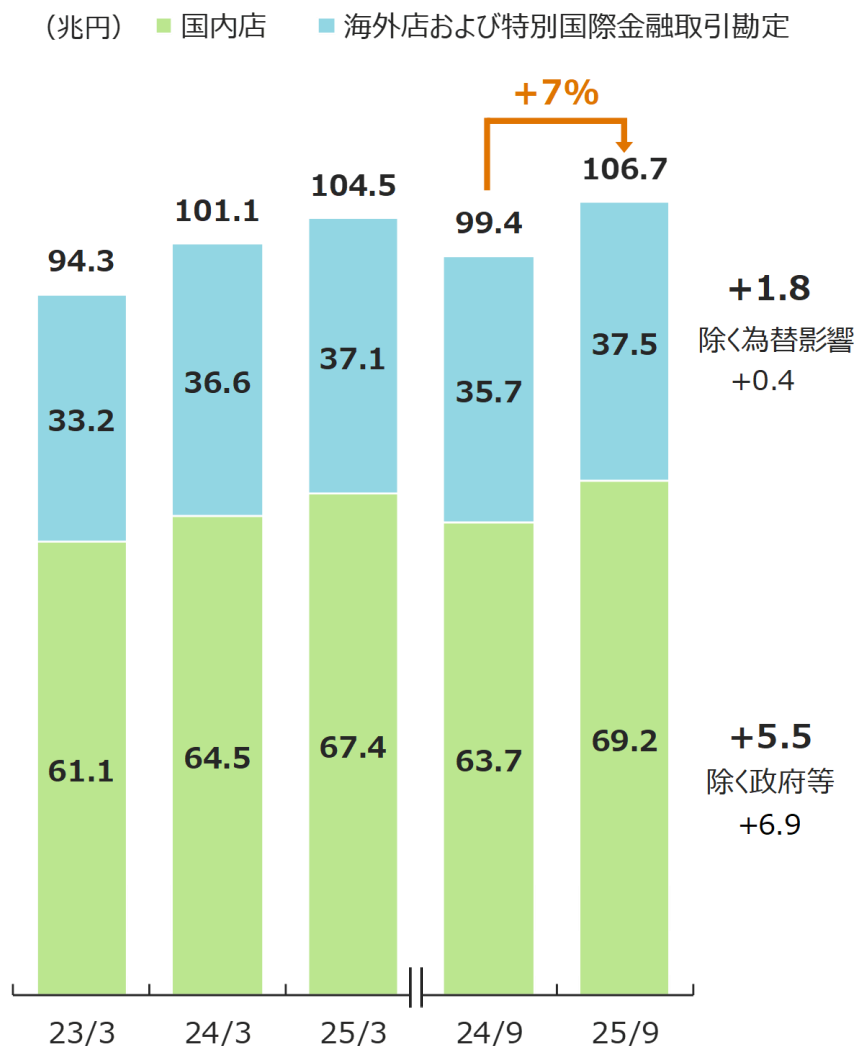


海外

- 貸出残高は外貨建では増加も、為替影響で円建換算は減少
欧米での利下げ影響もあり、預貸金収益はマイナス



貸出金残高



国内預貸金利回差

(%)	25年度 上期	前年 同期比	1Q	2Q
貸出金利回	1.28	+0.34	1.26	1.30
預金等利回	0.18	▲0.15	0.18	0.19
預貸金利回差	1.10	+0.19	1.08	1.11

(参考) 政府等向け貸出金控除後

貸出金利回	1.29	+0.32	1.27	1.30
預貸金利回差	1.11	+0.17	1.09	1.11

期中平均貸出金残高・スプレッド*2

	平均残高 (兆円)		スプレッド (%)	
	25年度 上期	前年 同期比*4	25年度 上期	前年 同期比
国内貸出	65.6	+3.8	0.68	▲0.01
うち大企業	25.5	+3.1	0.54	▲0.04
中堅・中小企業	22.8	+1.3	0.68	+0.02
個人	12.2	+0.0	1.15	▲0.00
海外運用資産 (億ドル) *3	3,666	+213	1.42	+0.12

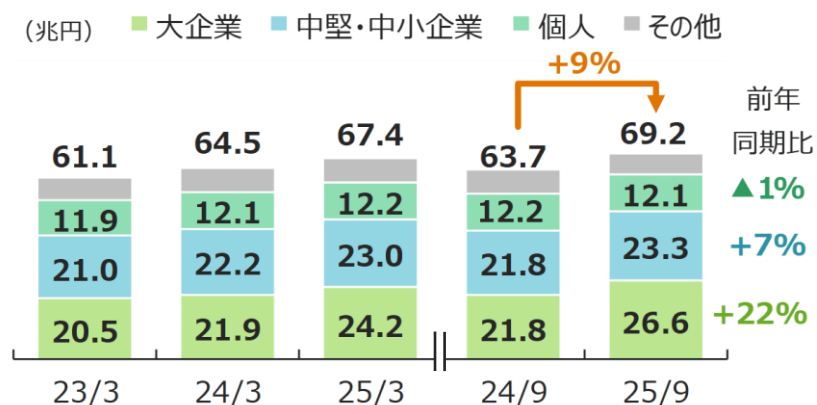
*1 BC単体 *2 内部管理ベース

*3 SMBC、主要現地法人、SMBC信託等の合算。GBにおける貸出金・貿易手形・有価証券の合計。資金コスト対比のスプレッドを記載

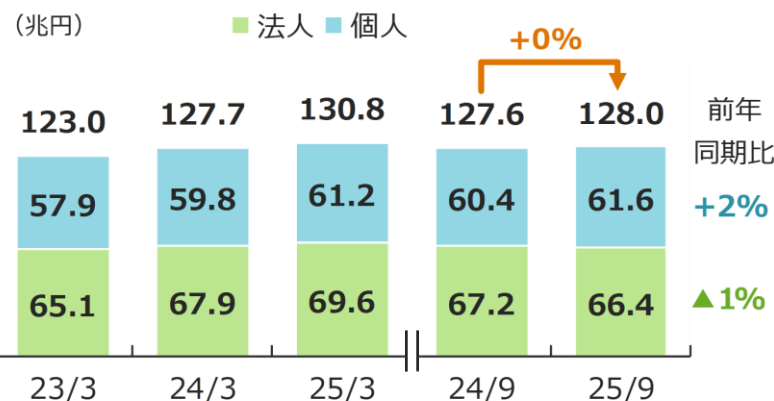
*4 為替影響等調整後ベース

活発な資金需要を捉えて貸出金残高は堅調に推移、特に、大企業は大口案件の捕捉もあり大幅に増加
採算性重視の運営により、中堅・中小企業は残高増加とスプレッド改善を両立

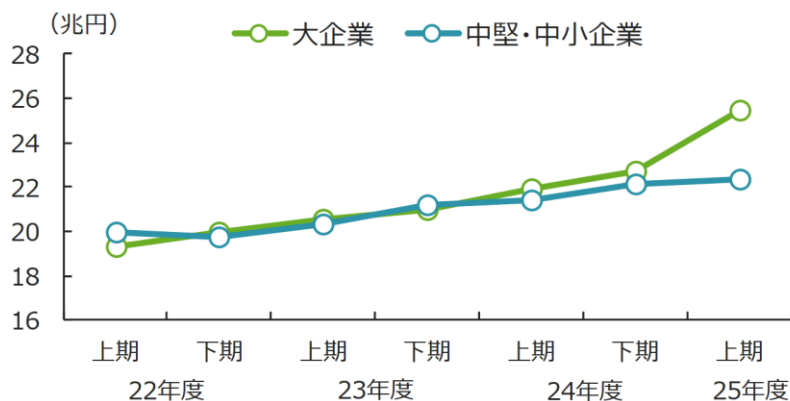
貸出金残高*2,3



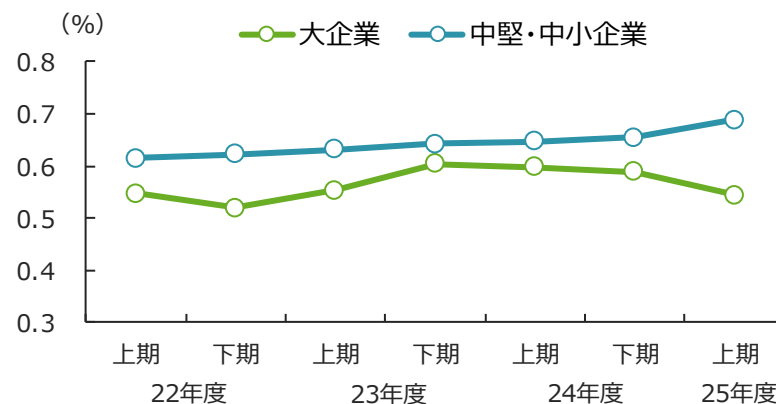
預金残高



法人向け平均貸出金残高*2,4



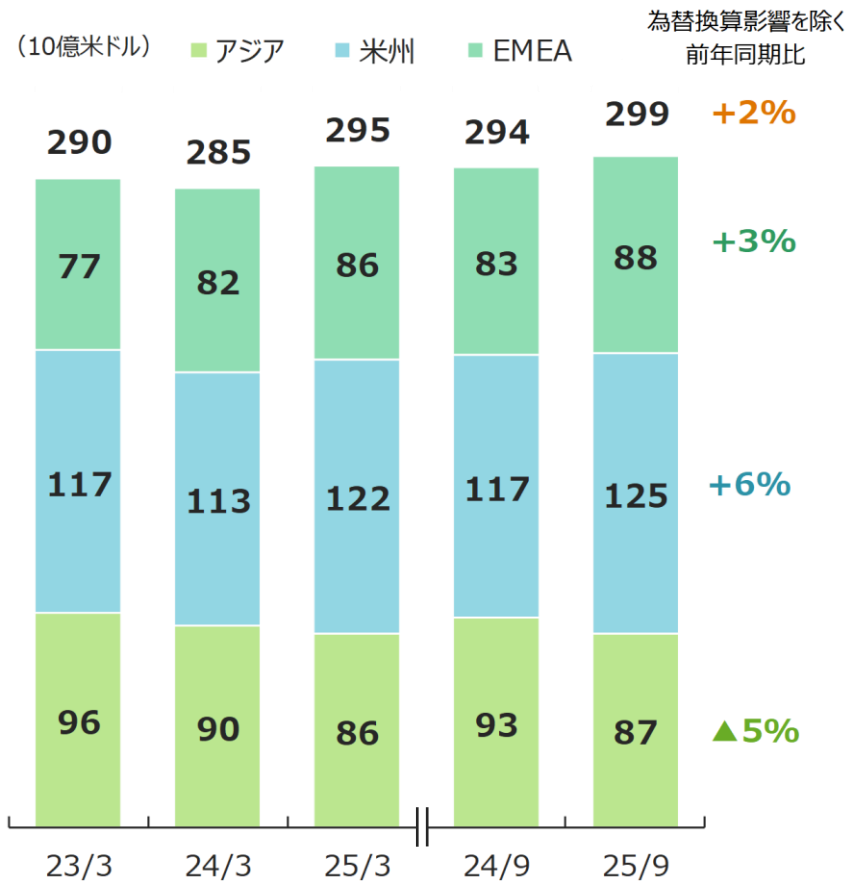
法人向け貸出金スプレッド*2,5



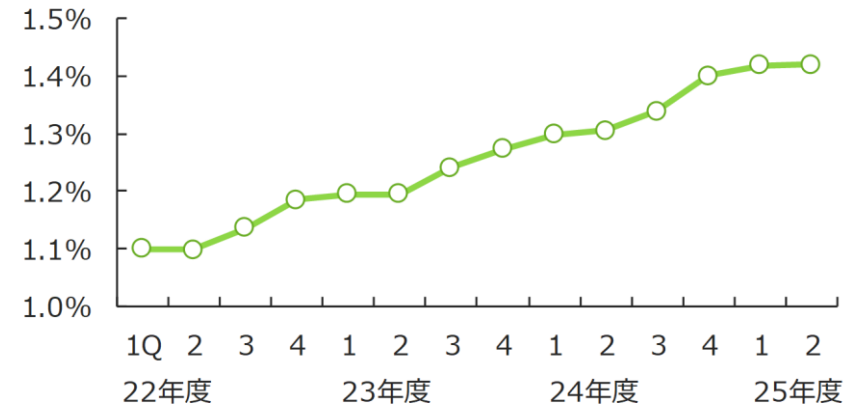
*1 BC単体 *2 内部管理ベース *3 25/9より中堅・中小企業の集計方法を変更、遡及反映を実施
*4 半期平残、政府向け等を除く。中堅・中小企業はエリア企業向けを除く *5 ストックベース、政府向け等を除く

利下げ影響による借入ニーズの高まりを捉えて、欧米を中心に貸出金残高が増加
新規取組は高採算案件にフォーカスするとともに、低採算アセット削減を継続し、スプレッドも上昇

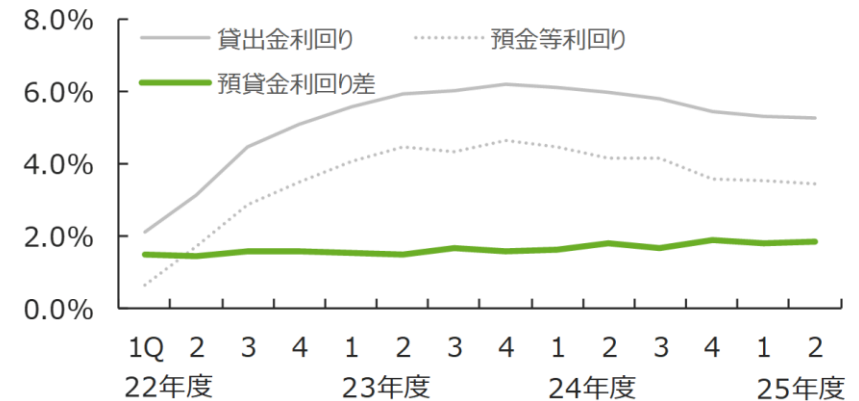
貸出金残高



貸出金スプレッド*2,3

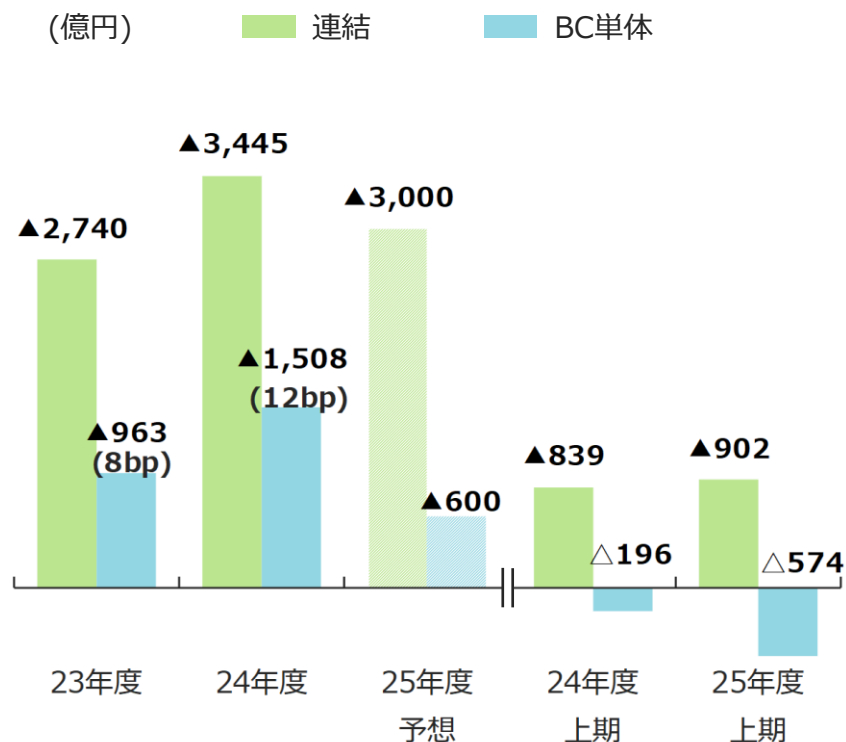


預貸金利回り差



*1 内部管理ベース。SMBCと主要現地法人の合算 *2 ストックベース
*3 24年度より集計方法の変更、遡及反映を実施

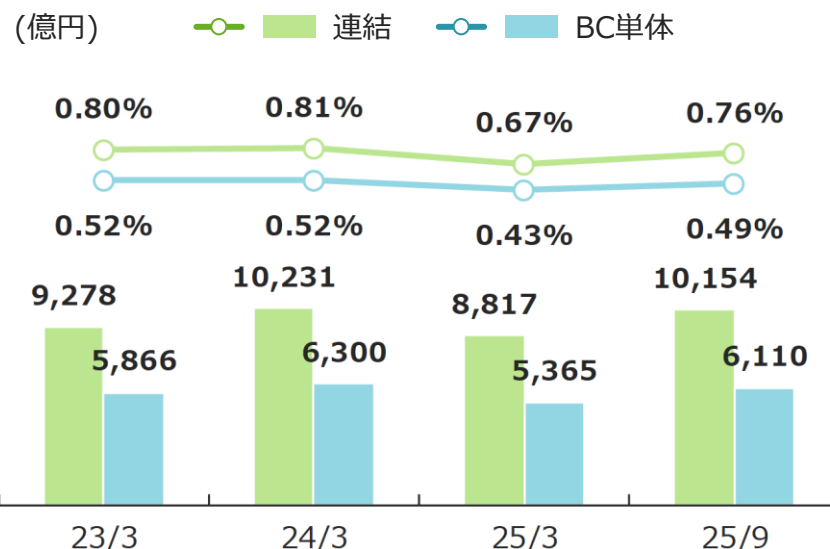
与信関係費用



連単差の主な内訳 (概数)

(億円)	25年度上期	前年同期比
SMCC	▲ 710	▲ 10
うちSMBCCF	▲ 410	△ 10
海外銀行現法	▲ 530	▲ 260
SMICC	▲ 250	▲ 140

不良債権比率*1・残高



不良債権内訳 (連結)*2

	23/3	24/3	25/3	25/9
国内	6,511	4,554	4,554	4,560
アジア	2,099	1,749	1,749	2,667
米州	845	1,175	1,175	1,470
EMEA	776	1,339	1,339	1,458

その他要注意先 (除く要管理債権)

	23/3	24/3	25/3	25/9
BC単体	1.8	1.7	1.7	1.4

総与信末残

	23/3	24/3	25/3	25/9
連結	126	131	131	133
BC単体	120	123	123	125

*1 不良債権比率 = 銀行法および再生法に基づく債権残高 (除く正常債権) / 総与信

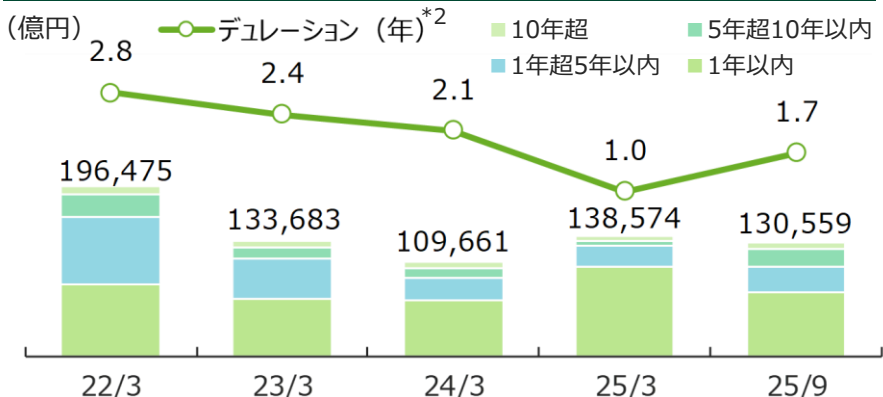
*2 内部管理ベース

■ 其他有価証券の内訳（連結）

(億円)	残高		評価損益	
	25/9末	25/3末比	25/9末	25/3末比
満期保有目的	17,102	+14,358	▲ 157	▲ 95
其他有価証券	369,319	▲ 28,449	32,229	+4,169
国内株式	33,352	+2,900	23,002	+3,392
国内債券	117,733	▲ 21,202	▲ 1,524	▲ 76
うち国債	92,776	▲ 19,030	▲ 525	▲ 1
その他	218,234	▲ 10,147	10,752 ^{*1}	+852
うち外債	170,913	▲ 3,335	▲ 3,289	+1,202

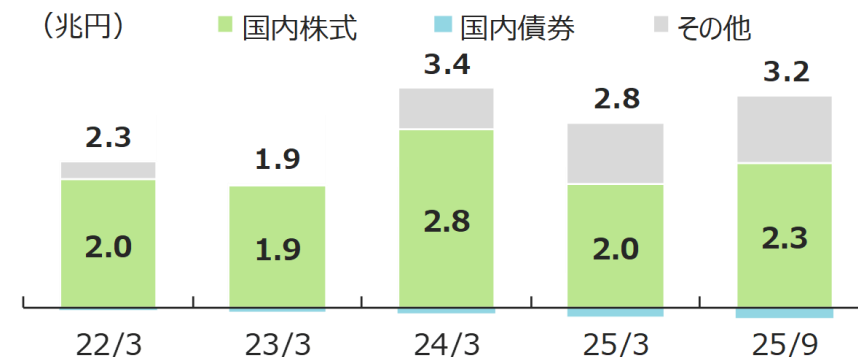
ヘッジ取引も活用し、リスク量はコントロール

■ 円債（BC単体）

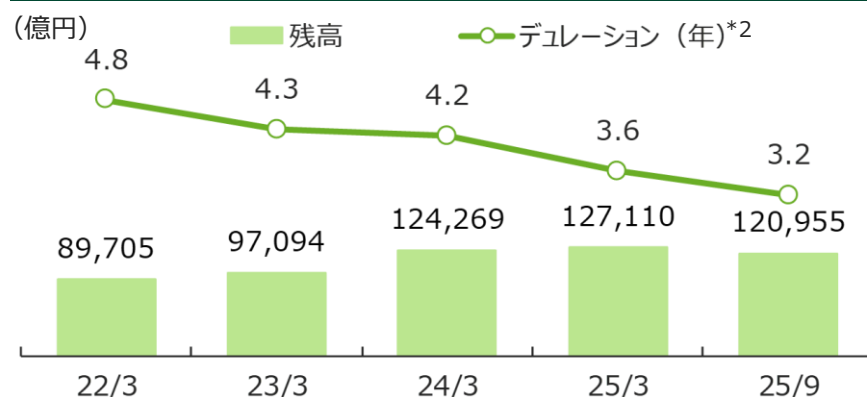


評価損益	▲ 628	▲ 987	▲ 1,421	▲ 1,585
満期保有残高	223	223	223	13,404
JGB残高	95,763	75,474	111,805	92,776

■ 評価損益の推移



■ 外債（BC単体）

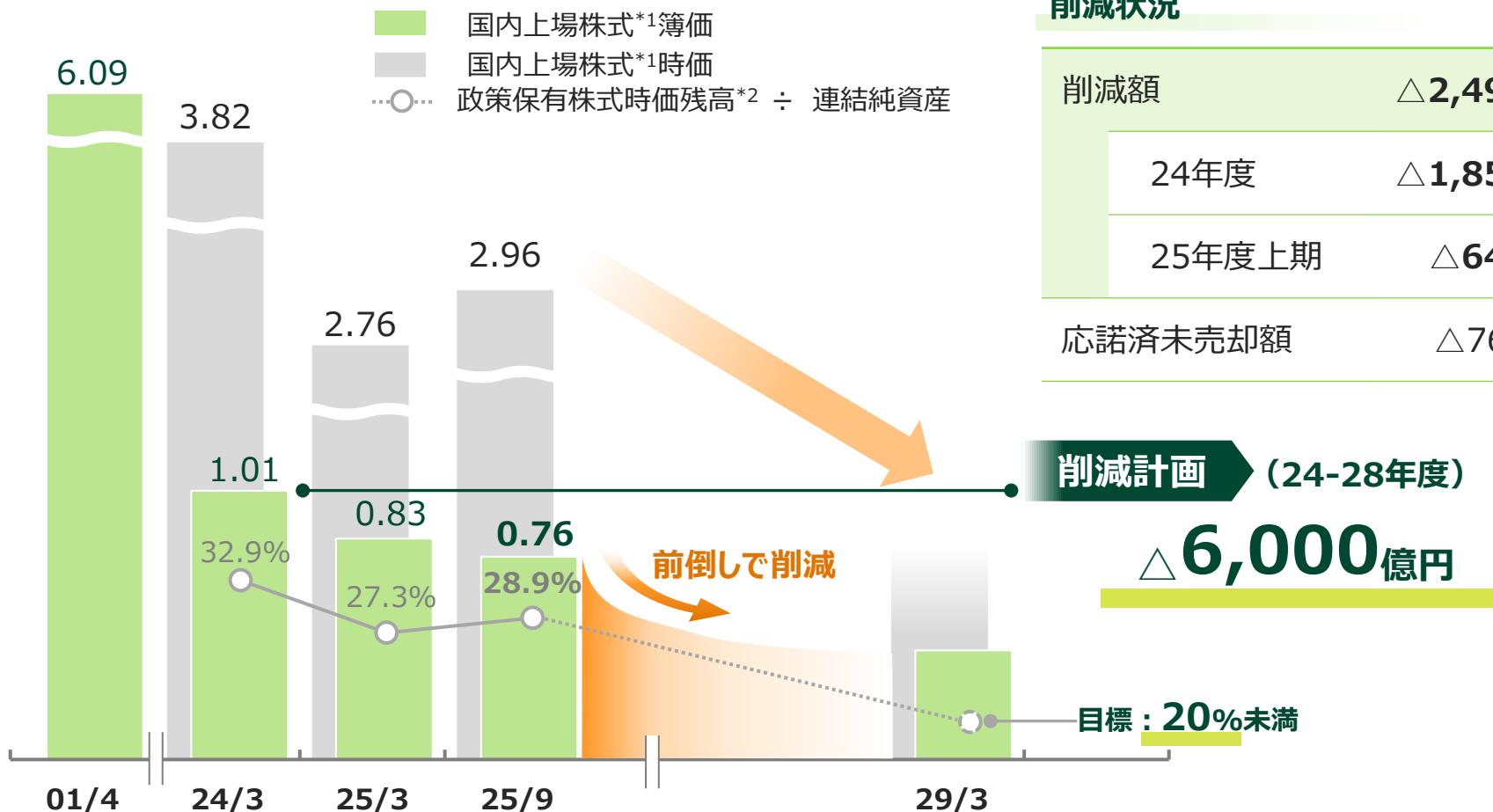


評価損益	▲ 6,171	▲ 6,622	▲ 4,589	▲ 3,581
------	---------	---------	---------	---------

*1 外国債券との差額は外国株式等 *2 内部管理ベース。ヘッジ会計適用分・満期保有分を除く、私募債を含まず

25年度上期は標準進捗をやや上回るペースで削減し、5カ年計画△6,000億円の目標に向けて着実に進捗
今年度も△1,200億円以上の削減を目指して、顧客との交渉を継続

(兆円)



削減状況

削減額	△2,490億円
24年度	△1,850億円
25年度上期	△640億円
応諾済未売却額	△760億円

削減計画 (24-28年度)

△6,000億円

目標：20%未満

*1 20/3末以降の業務提携目的の出資を除く *2 有価証券報告書に記載される「みなし保有株式」の残高を含む

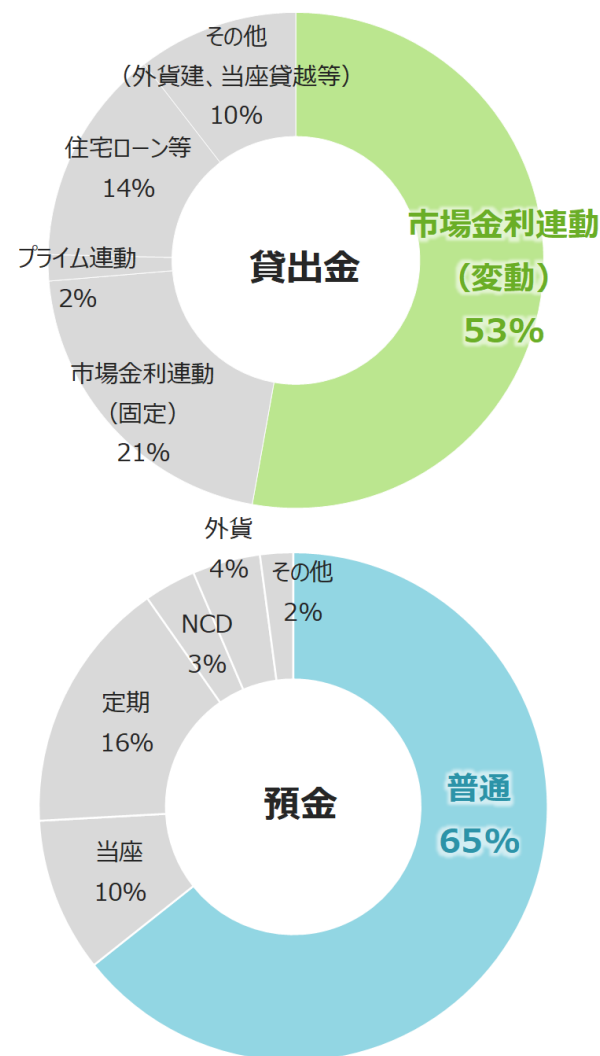
連結B/S

() 内は25/3末比

<p style="text-align: center;">貸出金</p> <p style="text-align: center;">113.1兆円 (+2.0兆円)</p> <p style="text-align: center;">国内貸出金*1 69.2兆円</p>	<p style="text-align: center;">預金</p> <p style="text-align: center;">186.1兆円 (▲2.6兆円)</p> <p style="text-align: center;">預貸率 60.8%</p>
<p style="text-align: center;">有価証券</p> <p style="text-align: center;">39.3兆円 (▲1.4兆円)</p> <p style="text-align: center;">国債 9.3兆円 外国債券 17.1兆円</p>	<p style="text-align: center;">国内預金*1 128.0兆円 譲渡性預金(NCD) 16.1兆円</p>
<p style="text-align: center;">その他</p> <p style="text-align: center;">153.5兆円 (▲0.9兆円)</p> <p style="text-align: center;">現預金 72.6兆円 日銀当座預金*1 52.6兆円</p>	<p style="text-align: center;">その他</p> <p style="text-align: center;">104.5兆円 (+1.7兆円)</p>
	<p style="text-align: center;">純資産</p> <p style="text-align: center;">15.3兆円 (+0.5兆円)</p>

総資産 305.9兆円 (▲0.4兆円)

預貸金の構成比 (BC単体) *2



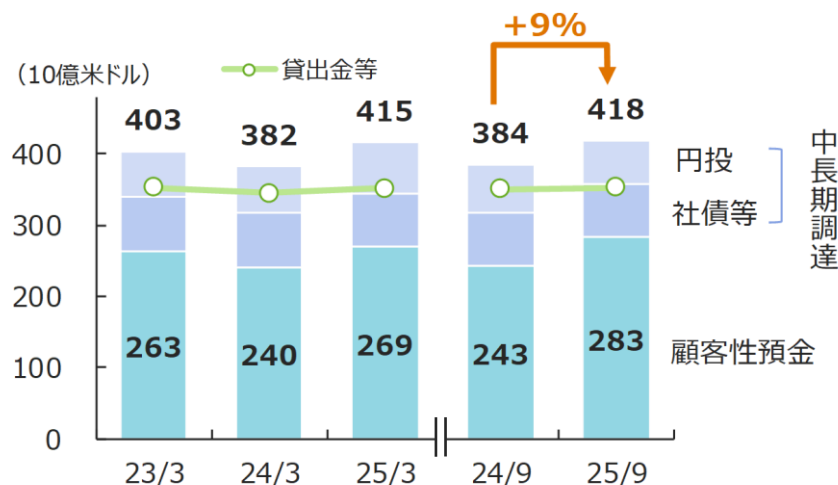
外貨B/S *1,2

(10億米ドル、()内は25/3末比)

貸出金	顧客性預金 (含む中銀預金)
353 (+2)	283 (+13)
その他	中長期調達 (社債、円投等)
185 (▲6)	135 (▲11)
外債、NCD	CD/CP
85 (▲6)	97 (▲0)
	インターバンク (含むレポ)
	108 (▲12)

資産・負債 623 (▲10)

外貨ファンディング



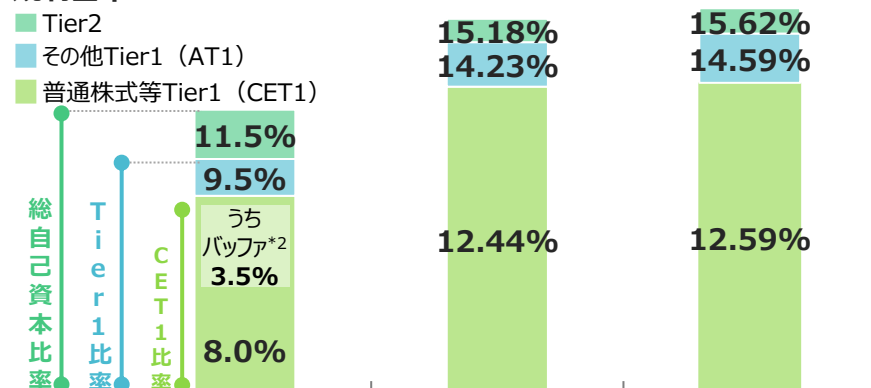
(参考) 外貨金利の変動影響

預貸金

- 貸出金・預金とも、大宗は基準金利連動
- 一部、金利感応度の低い流動性預金によって外貨金利±1.0%で資金利益±200億円

自己資本比率(規制基準)^{*1}

規制基準



所要水準 (億円)

	25/3末	25/9末
総自己資本	141,441	148,132
Tier1資本	132,588	138,384
うちCET1資本	115,851	119,377
Tier2資本	8,853	9,748
リスクアセット	931,171	947,894

バーゼルⅢ最終化基準

CET1比率	10.7%	10.9%
除くOCI	10.2%	10.2%
CET1資本 ^{*3} (兆円)	10.4	10.5
リスクアセット ^{*3} (兆円)	101.6	102.4

その他の規制比率

	25/9末	所要水準
外部TLAC比率		
リスクアセットベース	23.44%	18.0%
レバレッジエクスポージャーベース	9.61%	7.10%
レバレッジ比率	5.17%	3.7%
LCR (25年度2Q平均)	132.0%	100%

*1 バーゼルIII最終化は24/3末より段階適用開始。29/3末に完全実施される予定

*2 資本保全バッファ-2.5%+G-SIBsバッファ-1.0%。カウンターシクリカルバッファ (CCyB) は勘案せず

*3 バーゼルⅢ最終化・その他有価証券評価差額金を除く。RWAからも株式の含み益に係る評価差額金を除く

事業部門別実績①

■ リテール

- 金利上昇に伴う預金収益増加と、好調な資産運用・決済ファイナンスビジネスにより業務粗利益は増加
- 業容拡大により売上連動費が増加するも当期純利益は増益、ROCET1は大幅に改善

(億円)	25年度 上期	前年 同期比 ^{*1}
業務粗利益	7,294	+714
預金収益	829	+609
貸金収益 ^{*2}	353	▲ 58
資産運用ビジネス	1,760	+64
決済ビジネス	2,797	+107
コンシューマーファイナンス	1,565	+79
経費	▲ 5,527	▲ 291
経費率	75.8%	▲0.8%
業務純益	1,793	+438
与信関係費用	▲ 706	▲ 5
当期純利益	860	+443 ^{*3}
ROCET1	12.9%	+6.3% ^{*3}
リスクアセット (兆円)	13.6	+0.2

■ ホールセール

- 貸出金増加と預貸金利回り差改善により預貸金収益は大幅に増加、コーポレートアクションの活発化により手数料収益も増加
- 政策保有株式売却益の剥落影響を除けば、当期純利益は増益、ROCET1も上昇

(億円)	25年度 上期	前年 同期比 ^{*1}
業務粗利益	5,857	+982
預金収益	1,472	+724
貸金収益	1,374	+107
SMBC 外為・為替手数料	783	+13
シンジケーション	258	▲ 5
ストラクチャードファイナンス	291	+113
不動産ファイナンス	106	+28
証券	437	+2
経費	▲ 1,987	▲ 63
経費率	33.9%	△0.9%
業務純益	4,621	+972
与信関係費用	△ 264	▲ 72
株式等損益	1,134	▲1,298
当期純利益	4,275	▲ 287
ROCET1	20.6%	▲2.9%
除く政策保有株式売却益	16.5%	+2.3%
リスクアセット (兆円)	38.3	+1.9

*1 内部管理ベース（為替影響等調整後） *2 コンシューマーファイナンスを除く

*3 過払債務の抜本的処理影響を除く

事業部門別実績②

■ グローバル

- 貸出需要が堅調に推移する中、選別的に案件に取り組んだ結果、預貸金収益・ローン関連手数料は増加
- インフレや規制対応コストを主因に経費率は悪化も、持分法損益も増加し、当期純利益は増益、ROCE1も上昇

(億円)	25年度 上期	前年 同期比 ^{*1}
業務粗利益	7,350	+767
預金収益	896	▲ 18
貸金収益	2,758	+248
ローン関連手数料	1,356	+151
証券	507	+84
経費	▲ 4,854	▲ 513
経費率	66.0%	▲0.3%
持分法投資損益	746	+378
業務純益	3,421	+657
与信関係費用	▲ 666	▲ 178
当期純利益	2,155	+459

ROCE1	8.2%	+1.5%
リスクアセット (兆円)	52.0	+0.2

■ 市場

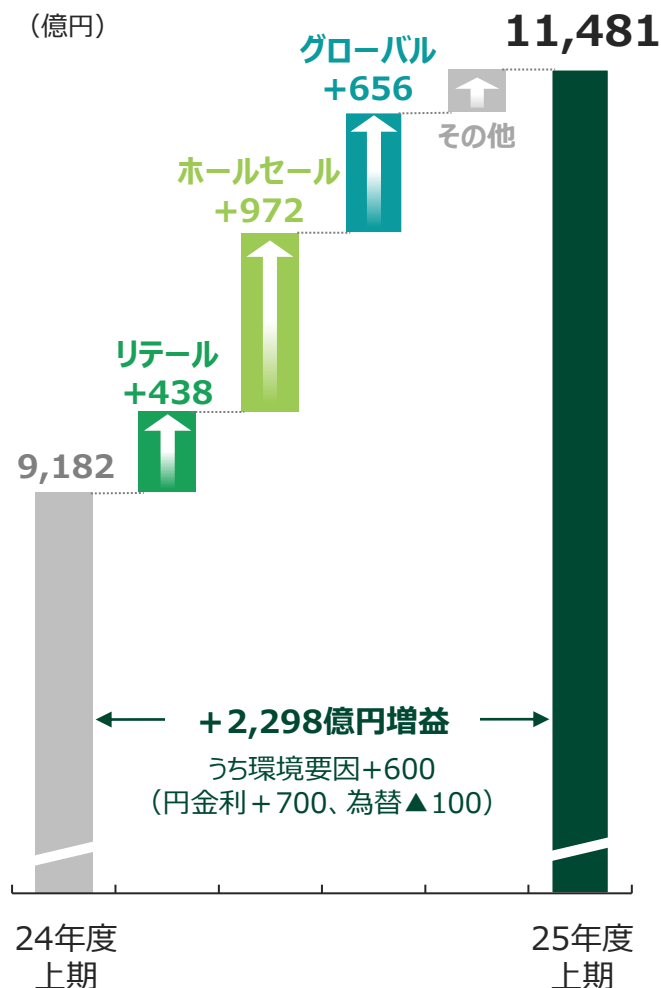
- ボラティルな環境の中で、機動的なポートフォリオ運営によりリスク量をコントロールし、着実にバンキング収益を蓄積
- 4月の相場急変時でのトレーディングの苦戦や、好調であった24年度上期の反動で当期純利益は減少、ROCE1は高水準

(億円)	25年度 上期	前年 同期比 ^{*1}
業務粗利益	3,335	▲ 310
SMBC	2,343	▲ 26
SMBC日興	600	▲253
経費	▲ 1,062	▲ 100
経費率	31.8%	▲5.4%
業務純益	2,463	▲ 389
当期純利益	1,723	▲ 258

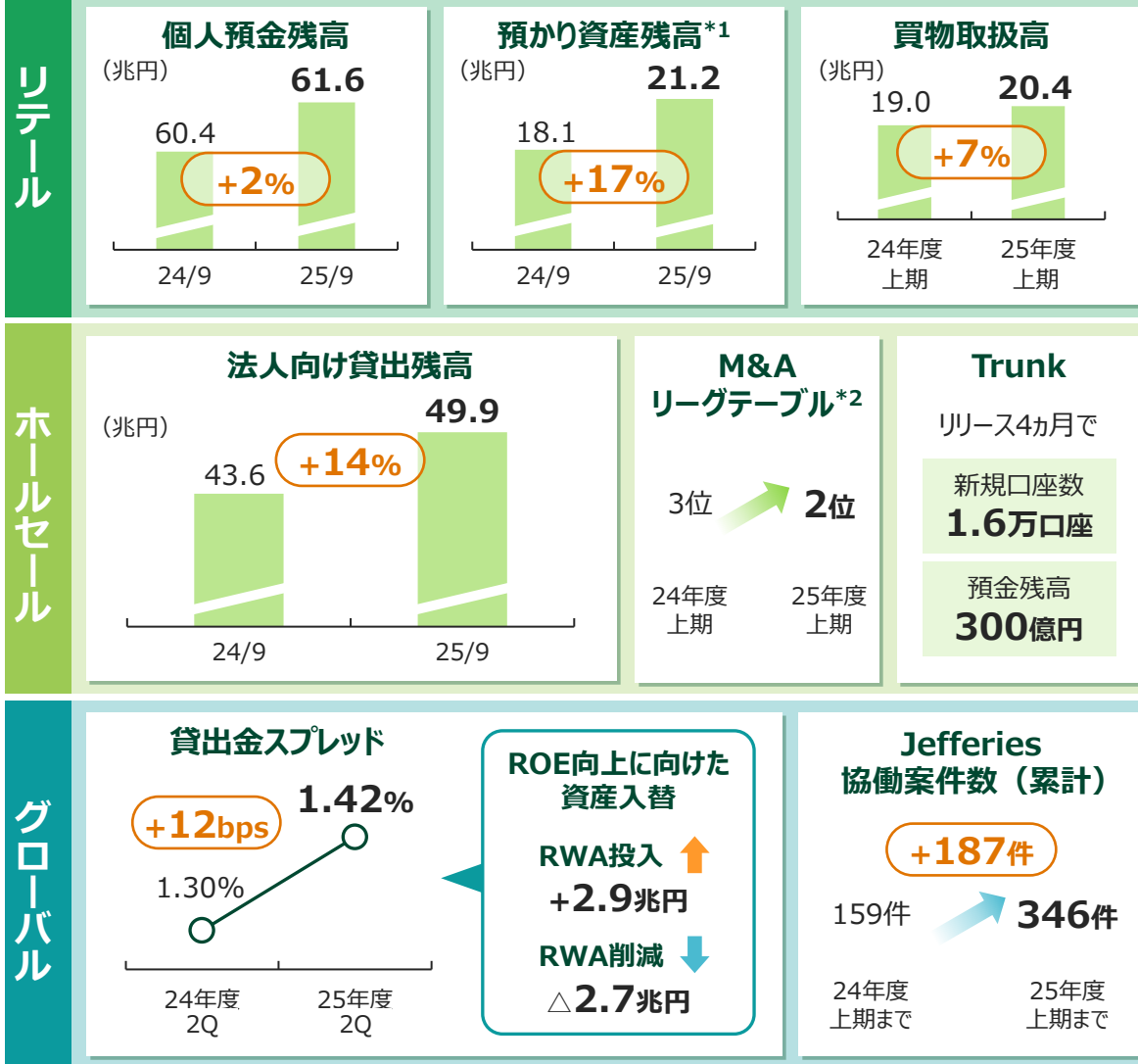
ROCE1 ^{*2}	21.6%	▲4.0%
リスクアセット (兆円)	6.5	▲ 0.8

(参考) ビジネス別ハイライト

連結業務純益：増益の内訳



Oliveアカウント開設数 **650万件** 突破



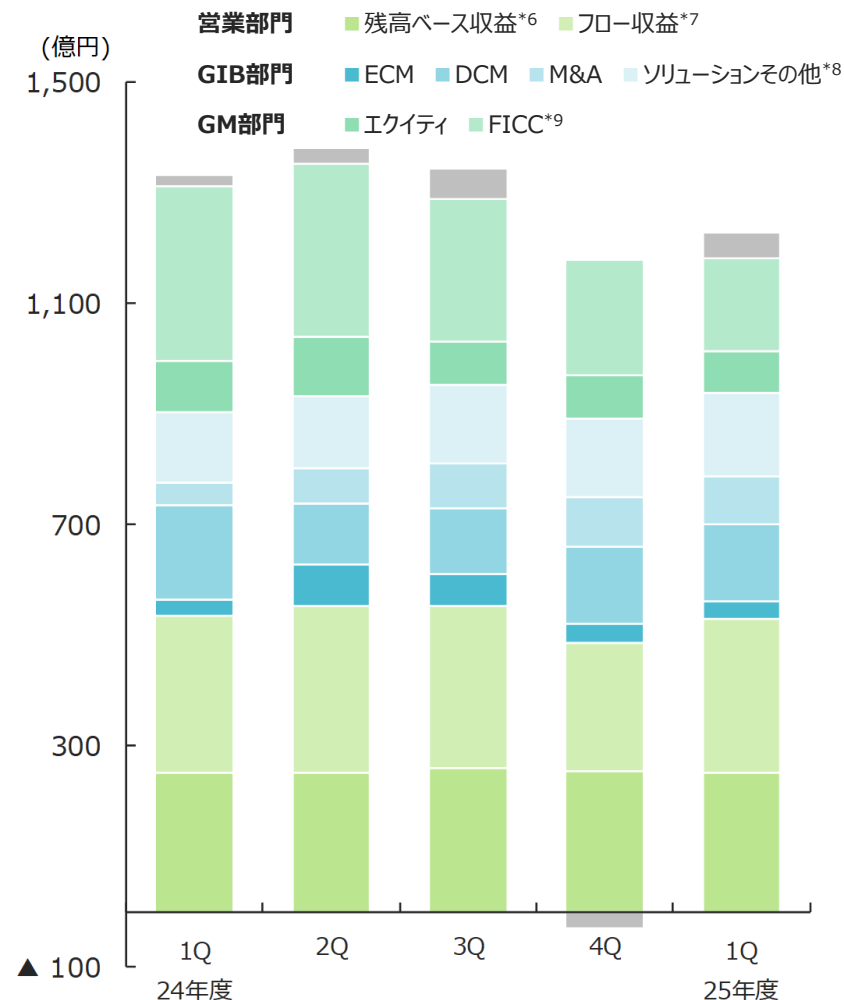
*1 SMBC、SMBC信託、SMBC日興における投信や、外貨預金残高の合計

*2 100億円以上の日系企業案件

業績

(億円)	24年度	25年度 1Q	前年 同期比
純営業収益	5,210	1,227	▲104
販売費・一般管理費	▲4,352	▲1,049	▲37
営業利益	857	177	▲68
うち営業部門	300	105	+25
GIB部門*3	308	113	+57
GM部門*4	250	▲58	▲179
経常利益	910	206	▲68
当期純利益	733	196	▲4
預り資産残高*5 (兆円)	81.1	84.4	

純営業収益



*1 SMBC日興アメリカおよびSMBC Capital Marketsなどの利益を含む内部管理ベース

*2 2025年度より海外におけるデリバティブ事業の集計定義を変更、遡及反映を実施

*3 グローバル・インベストメント・バンキング部門 *4 グローバル・マーケット部門 *5 SMBC日興単体

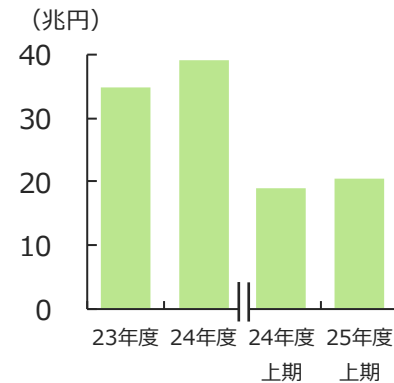
*6 投資信託・保険の代行手数料、FW報酬等 *7 株式委託手数料等

*8 バランスシートやデリバティブを活用したソリューションビジネス等 *9 Fixed Income, Currency and Commodities

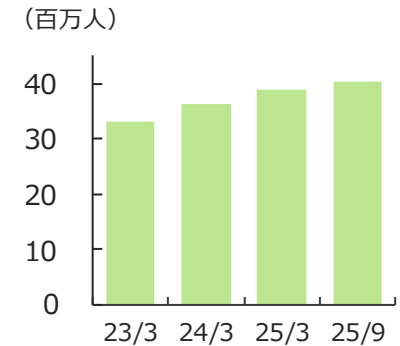
業績

(億円)	24年度	25年度 上期	前年 同期比
営業収益	9,681	5,025	+321
うち買物手数料	2,578	1,372	+127
ファイナンス	3,260	1,718	+109
うちSMBCCF	1,566	825	+54
信販・収納代行	817	417	+7
信用保証収益	832	437	+26
営業費用	▲9,824	▲4,492	△660
うち貸倒費用	▲1,218	▲741	△1
うちSMBCCF	▲638	▲424	△35
利息返還費用	▲1,415	0	△990
債務保証費用	▲81	▲51	▲20
経常利益	▲786	537	+1,018
うち営業外収益	61	44	+22
営業外費用	▲704	▲40	△16
親会社株主純利益	▲643	524	+612
特殊要因影響除く*1	759	524	+198
不良債権比率*2	10.11%	10.94%	
利息返還損失引当年数*2	10.4年	13.6年	

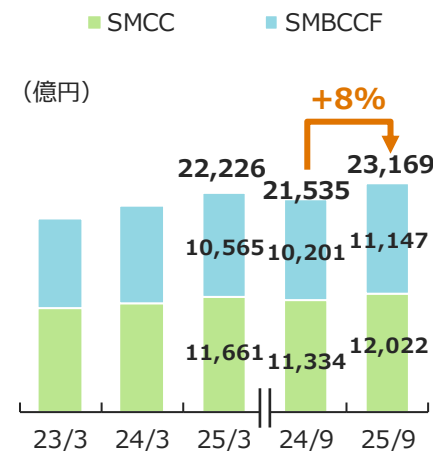
買物取扱高



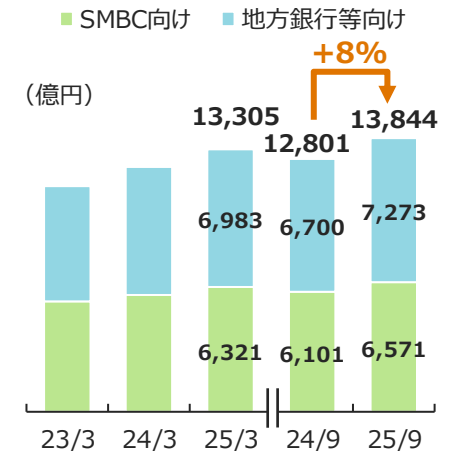
会員数



ファイナンス残高*3



保証残高*2



*1 過払債務の抜本的引当 (24年度上期: ▲880億円)、SMBCCFとの合併にかかる抱合せ株式消滅差益 (同: +466億円) を除く

FE Creditのれん減損 (24年度: ▲750億円) は24年度のみ影響

*2 SMBCCFのみ *3 SMBCCF再編影響を遡及反映

本資料における計数、表記の定義

本資料には、当社グループの財政状態および経営成績に関する当社グループおよびグループ各社経営陣の見解、判断または現在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」、ならびに、環境、社会およびガバナンスにかかる当社グループのサステナビリティに関連する活動に関する記述（「サステナビリティに関する記述」）が含まれております。

多くの場合、これらの記述には、当社グループの将来に関する事項を表す「予想」、「予測」、「期待」、「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績や結果を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実際の業績や結果は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる「将来の業績に関する記述」および「サステナビリティに関する記述」で示されたものと異なる可能性があります。実際の業績や結果に影響を与えるリスクや不確実性としては、以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、保有する有価証券の時価の下落、不良債権残高および与信関係費用の増加、当社グループの国内外におけるビジネス戦略が奏功しないリスク、提携・出資・買収および買収後の経営統合が奏功しないリスク等です。こうしたリスクおよび不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業績に関する記述」および「サステナビリティに関する記述」を過度に信頼すべきではありません。当社グループは、いかなる「将来の業績に関する記述」または「サステナビリティに関する記述」について、更新や改訂をする義務を負いません。また、「サステナビリティに関する記述」における、当社グループのサステナビリティに関連する取組については、当社グループのリスク管理およびその他の投融资等の目的を推進しそれらに対応することを目指す、当社グループが独自に決定した方針と方法に基づき行われ、また個々の決定は各法域において適用される法規制に基づき、それに従って行われます。

当社グループの財政状態および経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしました各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。

SMFG	三井住友フィナンシャルグループ (持株会社)
SMBC	三井住友銀行
SMBC信託	SMBC信託銀行
SMFL	三井住友ファイナンス&リース
SMBC日興	SMBC日興証券
SMCC	三井住友カード
SMBCCF	SMBCコンシューマーファイナンス
SMDAM	三井住友DSアセットマネジメント
SMBCAC	SMBC Aviation Capital
SMICC	SMFG India Credit Company
主要現地法人	SMBCバンクインターナショナル、 SMBCバンクEU、三井住友銀行（中国）
連結	三井住友フィナンシャルグループ連結
BC単体	三井住友銀行単体
経費（BC単体）	臨時処理分を除く
業務純益	一般貸倒引当金繰入前
親会社株主純利益	親会社株主に帰属する当期純利益
リテール事業部門（RT）	国内の個人向けビジネス
ホールセール事業部門（WS）	国内の法人向けビジネス
グローバル事業部門（GB）	海外ビジネス
市場事業部門（GM）	市場関連ビジネス

為替レート（月末TTM）

	24/9末	25/3末	25/9末
1ドル	142.82円	149.53円	148.81円
1ユーロ	159.53円	162.05円	174.39円

為替レート（期中平均レート）

1ドル	152.46円	152.57円	146.04円
1ユーロ	165.84円	163.65円	168.64円